

1. 注目の新刊 ..... 1	5. ガバナンス ..... 6	9. 農業・食品 ..... 10	13. 環境 ..... 15
2. 一般経済 ..... 2	6. 産業・サービス ..... 8	10. 社会問題・移民・医療 ..... 11	14. エネルギー ..... 16
3. 金融・投資/保険・年金 ..... 3	7. 貿易 ..... 8	11. 教育・訓練 ..... 12	15. 原子力 ..... 15
4. 税制 ..... 4	8. 科学・技術・イノベーション ..... 9	12. 開発援助 ..... 13	16. 日本語翻訳出版 ..... 19

## Highlights ..... 注目の新刊

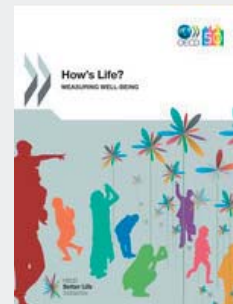
### How's Life?: Measuring well-being

人は誰でも良い生活を望んでいる。しかし、「良い生活、またはより良い生活」とはどのようなものなのか。この報告書では、人々の生活と福祉を形成する最も重要な局面を考察している。具体的には、収入、雇用、健康、仕事と家庭の両立、教育、社会的つながり、政治と市民参加、環境、個人の安全、主観的な満足度である。OECD 諸国とその他の主要諸国の生活満足度を、人々の物質的生活条件と国民全体の生活の質を考察することによって、包括的に示している。この報告書では、生活満足度についてより良い情報を望む市民のニーズに応えるとともに、社会の進歩についてより正確な見通しを政策当局に与えている。

本書によると、過去 15 年間で平均すると生活満足度は向上している。人々はより豊かになり、雇用の機会が増えている。より良い住環境を得て、大気汚染が少なくなった。寿命が延び、教育の機会が増えている。また犯罪も減少している。しかし、国ごとの差は大きい。さらに、国民のうちの特定グルー

プ、特に低学歴、低所得の人々は、本書で検討対象となっている満足度のあらゆる側面で総じて満足度が低い傾向にあることがわかる。例えば、寿命が短く、より大きな健康問題を抱えている、子供の学業成績が芳しくない、政治活動への参加が少ない、いざという時でも社会的つながりが弱く頼りづらい、犯罪や環境汚染の被害に遭いやすい、全体的に生活満足度がより高学歴で高所得の人々よりも低い傾向にある。

本書は OECD Better Life Initiative の一環として、OECD 設立 50 周年の記念の年に始められた。OECD Better Life Initiative は、OECD の包括的な目標に沿って、「より良い政策より良い暮らし "Better Policies for Better Lives"」を推進することを目的としている。OECD Better Life Initiative のもう一つ柱は、Your Better Life Index ([www.oecdbetterlifeindex.org](http://www.oecdbetterlifeindex.org)) で、社会の進歩に関する議論への市民参加を促すことを目的とした包括的な満足度指標である。



OECD Code: 302011061P1  
ISBN: 9789264111615  
pages: 284 ¥4,500

### OECD Science, Technology and Industry Scoreboard 2011

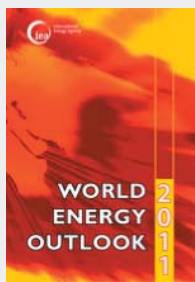
本書は OECD Science, Technology and Industry (STI) Scoreboard の第 10 版で、OECD が 50 年にわたって開発してきた指標に基づいて、知識とイノベーションの世界的な動向を提供している。本書は、科学、技術、グローバル化、産業実績の幅広い指標を、OECD 加盟国と主要な非加盟国（特にブラジル、

ロシア、インド、インドネシア、中国、南アフリカ）について示し、分析を行うもので、新たに関心を持たれている政策分野に考察を加える経験に基づく指標も収録している。

関連ウェブサイト：[www.oecd.org/sti/scoreboard](http://www.oecd.org/sti/scoreboard)



OECD Code: 922011041P1  
ISBN: 9789264111653  
pages: 205 ¥8,400



OECD Code: 612011241P1  
 ISBN: 9789264124134  
 pages: 740 ¥19,500

### World Energy Outlook 2011

World Energy Outlook 2011 は最新データ、政策動向、他の年の経験をまとめて、現在および今後 25 年の世界のエネルギー市場に関して正確な分析と考察を行ったものである。2011 年版では、様々なシナリオに沿った最新のエネルギー需給見通しを、国別、燃料別、産業部門別に収録している。また、下記の時局に沿ったエネルギー問題を取り上げている。

- ロシアのエネルギー見通しと世界市場への影響。
- CO2 排出を抑えなければならない現状で、石炭が経済成長を牽引する上で果たす役割。
- 中東と北アフリカにおける石油とガス部門への投資の遅れの影響。

- CO2 排出の多いインフラの「封じ込め」が気候変動の 2℃目標の達成を、いかに困難かつ高価なものにしているか。

- 化石燃料助成と再生可能エネルギー支援の程度とそれがエネルギー、経済、環境の傾向に及ぼす影響。

- 「低原子力の事例」原子力利用を急激に減らした場合の世界のエネルギー展望。

- 現代のエネルギーを、現在それを利用していない世界の数十億の貧しい人々に提供するために必要な投資額と種類。



OECD Code: 812011101P1  
 ISBN: 9789264111530  
 pages: 200 ¥3,900

### Health at a Glance 2011: OECD Indicators

本書は Health at a Glance の第 6 版で、OECD 加盟国の医療制度の実績を様々な面から比較分析し、最新のデータと傾向を収録している。医療制度のコスト、医療活動、その成果を国ごとに多様に示す事例は注目に値する。主要な指標として OECD 加盟諸国の健康状態、健康の決定要因、医療活動、医療

費と資金源に関する情報を提供している。本書に収録している指標はいずれも利用しやすいように国や年次推移、変遷を明らかにするグラフと、データから分かることの簡単な分析、指標の定義とデータ比較の限界についての説明からなっている。



年間定期購読：年約 18ヶ国  
 ISSN: 0376-6438  
 2012 年価格：¥95,300

### General Economics ..... 一般経済分析

#### OECD Economic Surveys

Brazil 2011

OECD Code: 102011161P1 ISBN: 9789264093584 pages: 152 ¥7,500

Ireland 2011

OECD Code: 102011151P1 ISBN: 9789264093539 pages: 132 ¥7,500

OECD は加盟国と非加盟国に対して経済分析を行って、高い評価を得ている。毎年 18 カ国以上の経済審査報告書を出している。各報告書は審査対象となっている国の経済動向を分析し、

現在関心の高い問題に関する報告を豊富な統計情報とともに収録している。OECD Economic Surveys は政府、業界、研究者、NGO のいずれにとっても、不可欠な参考文献である。

## General Economics ..... 一般経済分析

### Main Economic Indicators

Volume 2011 Issue 10

OECD Code: 312011101P1 pages: 244

Volume 2011 Issue 11

OECD Code: 312011111P1 pages: 244

Main Economic Indicators は、国際比較統計に基づき、OECD 加盟 30 ヶ国と多くの非加盟国の最新動向について全体的な見取り図を提供する。この主要短期統計集は、様々な分野の企業プランナー、エコノミスト、学者、研究者、学生にとって、専門的な分

析を行うための必携ツールである。四半期別国民経済計算、企業景況感、小売売上高、鉱工業生産、建設、消費者物価、総雇用者数、失業率、金利、貨幣と国内金融、海外金融、外国貿易、国際収支などが最新の見やすい図表によって示されている。



年間定期購読：月刊  
冊子：ISSN: 0474-5523  
2012 年価格：¥87,500  
オンラインデータベース：ISSN: 1608-1234  
2012 年価格：¥99,400

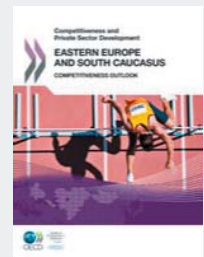
## Finance & Investment / Insurance & Pension ... 金融・投資／保険・年金

### Competitiveness and Private Sector Development

#### Eastern Europe and South Caucasus 2011: Competitiveness Outlook

総人口 7500 万人以上で、豊かな貿易相手国であるロシアを東部に、そして EU の膨大な市場を西部に擁する東欧・南コーカサス地域 (EESC) は、投資と貿易の相手国として魅力的である。この地域は重要な人的資源と、世界最高の小麦を生産するウクライナの黒色土から、アゼルバイジャンの貯蔵エネルギー、その他の国の未開発の水資源に至るまで様々な天然資源に恵まれてい

る。しかし、近年の経済成長－1998 年から 2008 年間の GDP 平均成長率はほぼ 8%－にもかかわらず、この地域の生産性水準は世界平均より 77% も低い位置にとどまっている。本書では、人材開発、中小企業による資金利用の改善、より多くの良質な投資環境の創造によってこの地域の国々の競争力を高める主要政策を検証している。



OECD Code: 252011041P1  
ISBN: 9789264112315  
pages: 232 ¥9,700

### Improving Financial Education Efficiency: OECD-Bank of Italy Symposium on Financial Literacy

本書は金融理解力に関するシンポジウムの議事録で、監視と評価、行動経済学の活用、金融理解力と確定拠出型

年金という、金融教育の三局面を検証している。



OECD Code: 212011011P1  
ISBN: 9789264107908  
pages: 152 ¥5,200

**Bank Competition and Financial Stability**



OECD Code: 212011031P1  
 ISBN: 9789264120556  
 pages: 84    ¥3,100

この報告書は、銀行の競争と金融の安定の間の相互作用を、昨今の金融危機とそれに対する政策対応を考慮に入れて検証したものである。本書は、

OECD の金融・企業問題担当局の職員が、G20 作業部会「新たな金融の見通し」のために作成したものである。

**Taxation .....税 制**

**OECD Tax Policy Studies**

**Taxation and Employment No. 21**



OECD Code: 232011481P1  
 ISBN: 9789264120594  
 pages: 154    ¥5,800

本書では、税の雇用への影響を検証し、その結果生じる政策課題に着目し、政府がこうした課題に取り組む方法を論じている。第一章では、税の雇用への影響を幅広く概観して、就労所得税が労働力の規模と失業水準にどのような影響を及ぼすかを検証し、税政当局の主な関心事を明らかにしている。これは、その後の第二章から四章で、さらに詳しく分析されている。具体的には、経験に基づく研究では労働供給の

税に対する反応が比較的大きいとされる低所得労働者、流動的な高技能労働者、高齢の労働者という3つのグループの雇用に対する税の影響を分析している。税政当局の関心事だけでなく、これらの問題を克服するために各国が行ってきた様々な方策にも注目し、可能な範囲で、主な政策立案の特徴、過去に採用された様々なアプローチの利点と欠点について論じている。

**OECD Tax Statistics 2011 on CD-ROM:**

Volume I: Revenue Statistics 2011 and  
 Volume II: Taxing Wages 2010



OECD Code: 232011513C1  
 ISBN: 9789264122888  
 ¥20,800

Volume I: 政府歳入、とりわけ税収に関するデータは、体系的に経済を論じる際や、経済分析に必須のものであり、国際比較に使用されるケースがますます増えている。この年報統計集は、歳入のどの部分を税収と見なすかを定義し、様々な種類の税金を分類するための概念的枠組みを提供するものがある。共通の形式に従った全 OECD 加盟国の1965年以降の詳細かつ国際的に比較可能な租税データを収録している。データは、CSV形式とPC-Axis形式で収録している。

者に課される所得税と社会保障負担に関する他では得られない情報を提供してくれる。さらに、現金支給による家族手当についても詳述している。世帯を所得水準と世帯構成によって8つのタイプに分け、税金と給付の金額がプログラムごとに詳しく調査されている。働き手が1人の世帯と2人の世帯の限界税率と実効税率、雇用者の人件費総額などについても調査されている。税負担と現金給付に関するこれらのデータは、学界の研究や社会・経済政策の立案と評価を行う際に広く利用されている。

Volume II: 「賃金への課税」は、全 OECD 加盟国について、従業員と雇用

**Global Forum on Transparency and Exchange of Information for Tax Purposes Peer Reviews****The Former Yugoslav Republic of Macedonia (FYROM) 2011: Phase 1: Legal and Regulatory Framework**

OECD Code: 232011411P1 ISBN: 9789264117785 pages: 84 ¥4,600

**Gibraltar 2011: Phase 1: Legal and Regulatory Framework**

OECD Code: 232011531P1 ISBN: 9789264111936 pages: 76 ¥4,600

**Hong Kong, China 2011: Phase 1: Legal and Regulatory Framework**

OECD Code: 232011541P1 ISBN: 9789264116344 pages: 88 ¥4,600

**Indonesia 2011: Phase 1: Legal and Regulatory Framework**

OECD Code: 232011551P1 ISBN: 9789264126558 pages: 76 ¥4,600

**Japan 2011: Combined: Phase 1 + Phase 2**

OECD Code: 232011601P1 ISBN: 9789264126701 pages: 116 ¥4,600

The Global Forum on Transparency and Exchange of Information for Tax Purposes は、このフォーラムに平等な立場で参加する 90 カ国が税の透明性の分野における作業と情報交換を行う、多角的な枠組みである。

グローバル・フォーラムでは透明性の基準の設定と国内租税法目的の情報交換について、詳細に監視、相互審査を行っている。これらの基準は主に 2002 OECD Model Agreement on Exchange of Information on Tax Matters とその判例、OECD Model Tax Convention on Income and on Capital（国連のモデル租税条約に対応）の 26 条とその判例に反映される。

この基準は、請求当事者の国内租税法の施行のための適切な情報を国際的に交換するためのものである。「探りを入れること」は認められないが、適切と考えられる情報は全て提供されなければならない。その中には銀行情報、受託者が持つ情報も含まれ、租税業務上の利益の存在にかかわらず、双罰性基準の適用もない。

グローバル・フォーラムの全メンバーとグローバル・フォーラムが適切と認めた法域が審査の対象となる。この過程は 2 段階で行われる。第 1 段階の審査では、ある法域の法的小および規制の枠組みの質を情報交換という観点から評価し、第 2 段階ではその枠組みの実施について考察する。グローバル・フォーラムのメンバーの中には、第一段階と第二段階の審査をまとめて行っているところもある。最終目標は、各国が効果的に租税法目的の透明性と情報交換に関する国際標準を実施できるようにすることである。

いずれの審査報告書もグローバル・フォーラムが承認して初めて公表されるので、合意されたグローバル・フォーラム報告書ということになる。

グローバル・フォーラムとその審査報告書についての詳細は、下記のウェブサイト参照：[www.oecd.org/tax/transparency](http://www.oecd.org/tax/transparency)

**Revenue Statistics 2011****Special Feature: Changes to the guidelines for attributing revenues to levels of government**

政府歳入、とりわけ税収に関するデータは、体系的に経済を論じる際や、経済分析に必須のものであり、国際比較に使用されるケースがますます増えている。この年報統計集は、歳入のどの部分を税収と見なすかを定義し、様々

な種類の税金を分類するための概念的枠組みを提供するもので、共通の形式に従った全 OECD 加盟国の 1965 年以降の詳細かつ国際的に比較可能な租税データを収録している。



OECD Code: 232011493P1

ISBN: 9789264122857

pages: 356 ¥16,900

## OECD Guidelines for Multinational Enterprises 2011 Edition



OECD Code: 202011101P1  
ISBN: 9789264115286  
pages: 92 ¥3,100

2011年版の多国籍企業行動指針は、42カ国に対し、企業行動の新しくより厳しい基準を課している。この最新の行動指針には、人権侵害と企業の供給網についての責任に関する新たな提言が含まれており、この分野における初の政府間合意となっている。

行動指針では、企業はどこで活動していても、人権を尊重すべきであると規定している。また、企業は環境基準と労働基準などを尊重し、それを

確実にするために正当な注意義務を負うべきであるとしている。その中には、適正な賃金の支払い、賄賂要求の拒絶、持続可能な消費の促進といった項目が含まれている。

行動指針は包括的で拘束力のない行動規範で、OECD加盟国、非加盟国とも、これを企業部門で推進することに合意している。また紛争処理と調停について、新しいより厳格なプロセスも採用された。

## Corporate Governance Corporate Governance in Estonia 2011



OECD Code: 262011071P1  
ISBN: 9789264118898  
pages: 74 ¥3,100

本書は、エストニアのOECD加盟承認までのプロセスの一環として作成されたものである。この報告書では、上場企業の構造と所有権の集中と、国有企業の構造と経営を含む、企業統治の設定について論じている。さらに、法

的・規制枠組みと企業慣行を検証し、OECDコーポレートガバナンス原則とOECD国有企業のコーポレートガバナンスガイドラインの提言がどの程度実施されているかを評価している。

## Corporate Governance of Listed Companies in China: Self-Assessment by the China Securities Regulatory Commission OECD-China Policy Dialogue on Corporate Governance



OECD Code: 262011081P1  
ISBN: 9789264119086  
pages: 108 ¥3,900

本書では中国におけるコーポレートガバナンスの制度枠組みを、OECDコーポレートガバナンス原則を通して考察しており、現在進行中のOECD・中国間のコーポレートガバナンスに関する政策対話の成果である。様々な法律、規制、行動規範などを評価することで、中国のコーポレートガバナンスがどの程度達成されているのか、そして将来的な改革努力への熱意などを理解するための有益な参考資料となっている。

本書によると、中国で株式市場が1990年に創設されて以来、コーポレートガバナンスは大幅に改善され、その

間法的枠組みと規制枠組みが成立、発展して来た。OECDと中国の自己評価は、OECDコーポレートガバナンス原則で推奨されているあらゆる原則に関連する法律、規制、行動規範を全て審査している。本書は中国のコーポレートガバナンス枠組みの前進を記録したものである。この報告書を元に、中国とOECDの二者間協力は、中国のコーポレートガバナンス制度と、それが企業と投資家の行動どのような影響を及ぼすかということに対する理解を深めようとしている。

## M-Government: Mobile Technologies for Responsive Governments and Connected Societies

インターネットをモバイル機器で利用できるようにして、ユビキタス政府、公的部門の継続的なイノベーション、公共サービスの提供方法を改善することが可能である。本書はその経済的また社会的影響をいかに高めることができるかを、良く理解することを目

的としている。本書の内容は2011年秋にOECDが出版するReport on Agile Governmentのために道を開くものである。この報告書はOECDと国際電気通信連合 (ITU)、国連経済社会問題局の共著である。



OECD Code: 422011121P1  
ISBN: 9789264118690  
pages: 150 ¥4,500

## Regulatory Policy and Governance: Supporting Economic Growth and Serving the Public Interest

規制は経済社会を適切に機能させる上で不可欠なものである。規制は市場を支え、市民の権利と安全を保護し、公共財とサービスを提供する。その一方で、規制にコストがかからないことはほとんどない。企業は役所の形式的な手続きが競争力を削ぐと批判し、市民は政府の書類作りに時間がかかると批判する。しかしさらに懸念されるのは、規制がある政策目的の達成に対して一貫性がない場合があることである。意図しない結果を招いたり、あまり効果的でなかったり、不必要に重複している場合すらある。2008年の金融危機とそれに続く不況は、規制の失敗の結果をはっきりと見せつけている。

性に重きを置くよう奨励している。また、OECD諸国が最近行っている規制政策とガバナンスの開発及びその理解を深める努力についても評価している。規制が立案、評価、改訂、施行される全政府レベルの政策サイクル全体を評価対象としている。協議、規制影響分析、リスクなどを含む、規制管理全般についても併せて論じている。また、説明責任の確立、規制機関の監督、規制立案と執行に向けた「全政府型」アプローチの創設など、規制ガバナンスを推進するためのより初期段階の努力についても明らかにしている。この報告書は健全な規制環境という、より強く公平で持続可能な成長の軌道に戻るための鍵となるものの開発に、アイデアを提供するものである。



OECD Code: 422011111P1  
ISBN: 9789264116566  
pages: 150 ¥5,000

規制を理解する重要性に鑑みて、本書では政府に対して規制政策の妥当

## OECD Journal on Budgeting

Volume 2011 Issue 3

OECD Code: 422011051P1

pages: 123

OECD Journal on Budgeting は、公共セクターの予算編成に関わる政策立案担当者、公務員、研究者向けに各種の情報を提供する他に例を見ない新しい定期刊行物である。本誌は、OECD 予算編成高官作業部会による最近の報告や論文、加盟国や非加盟国の財務省からの寄稿論文で構成されている。公共部門における資源の効果的かつ効率的な配分と管理を確実にを行うための最新の制度上の取り決めやシステム、手段について述べている。本誌は季刊で、OECD 予算編成高官作業部会の成果を

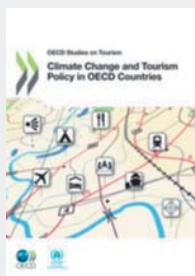
広める第一の媒体となる。この作業部会には、OECD 加盟 30 ヶ国の財務省予算局長などの高官や、非加盟国と国際機関の代表も参加しており、会合前にあらかじめ作成された専門的な報告書を踏まえてハイレベルの高官が主要な予算上の問題について討議している。作業部会による高水準で斬新な視点による報告書や論文は、OECD 加盟国の予算編成慣行を近代化する上で力強い味方となっている。本誌は、こうした報告書や論文を誰でも手軽に入手できるようにするために発刊された。

### OECD Journal

下記の4誌が含まれています。

- OECD Economic Studies
- Financial Market Trends
- OECD Journal of Business Cycle Measurement and Analysis

OECD Journal on Budgeting  
2012年購読価格(8回刊行予定): ¥46,600 (オンラインサービスを含む)



OECD Code: 852011031P1  
 ISBN: 9789264116177  
 pages: 100 ¥4,500

### OECD Studies on Tourism Climate Change and Tourism Policy in OECD Countries

この報告書は、国連環境計画 (UNEP) と共同で作成されたもので、観光業における気候変動への適応と最小化に関する政策と問題を分析している。政策提言には、気候変動と観光業という分野で取るべき行動の枠組みに含まれる優先事項を明らかにすることが盛り込まれている。この重要な問題の政策策

定の状態を考察すると、各国とも気候変動の観光業への影響を理解するためにより一層の努力が必要なことがわかる。現状では、観光業の気候変動最小化と適応の必要性に対する関心は低い。また現在の政策はほとんど例外なく、最小化と適応双方の課題の大きさに対して不十分である。



OECD Code: 222011021P1  
 ISBN: 9789264113077  
 pages: 348 ¥12,300

### Globalisation, Comparative Advantage and the Changing Dynamics of Trade

グローバル化の影響は近年国民的論議の的であり、一方では統合された市場から得られる大きな便益によって、他方ではその結果として多くの国が経験している有害な調整の影響によって、議論が活発に行われている。貿易が時とともにどのように変化しているか、そしてこの変化の中で政策が果たす役割を知ることは、グローバル化論議を理解し、今後の政策の発展のため

の教訓を得る上で、極めて重要である。比較優位仮説が、国際貿易と市場開放による便益の主な理由の一つとしてあげられている。また、過去 50 年間のほとんどの貿易政策に、知的基礎を与えている。本書では、この理論と比較優位の経験への最近の貢献に関する OECD の研究をまとめたもので、特に貿易を形成する上で政策が果たす役割を強調している。



年間定期購読：月刊  
 冊子：ISSN: 1608-0623  
 2012 年価格：¥50,800  
 オンラインデータベース：ISSN: 1608-1226  
 2012 年価格：¥21,300

### Monthly Statistics of International Trade

Volume 2011 Issue 9  
 OECD Code: 322011091P1 pages: 124  
 Volume 2011 Issue 10  
 OECD Code: 322011101P1 pages: 126

本書は OECD 加盟国の貿易に関する、信頼できる最新の国際統計であり、OECD 加盟国間及び加盟国とそれ以外の国々との間における貿易パターンの最近の傾向について、詳細な情報を収録している。データは、経済グループ別・国別・地域別に分類されており、季節調整値と、原値が含まれている。

表示されているデータは、最近 8 ヶ月、四半期及び 2 年分をカバーしている。素早く簡単にデータにアクセスできるように、本書は (1) 貿易総額指標、(2) 数量及び平均価額指標、(3) 標準国際貿易分類 (SITC) 別の貿易額、(4) OECD 加盟国の相手国別貿易額の 4 つのパートに分かれている。



## Trade ..... 貿易

### International Trade by Commodity Statistics

Volume 2011 Issue 1: Canada, France, Germany, Japan, Switzerland, United Kingdom, United States

OECD Code: 342011011P1 pages: 528

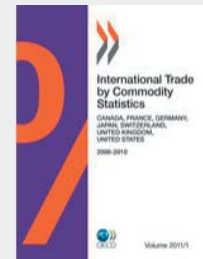
Volume 2011 Issue 2: Australia, Austria, Denmark, Finland, Ireland, Italy, Mexico

OECD Code: 342011021P1 pages: 534

この信頼性の高い年次データ集は、OECD加盟国の外国貿易に関する広範な国際統計を収集したもので、商品別と貿易相手国別の詳細な取引額データが収められている。「商品別国際貿易統計」シリーズの第4巻までには、7ヶ国ずつの既発表の表が、また第5巻にはOECDの主要な地域グループ別（OECD加盟国全体、NAFTA諸国、OECD加盟アジア太平洋諸国、OECD加盟欧州諸国、EU15ヶ国など）の表が収められている。

各国別では標準国際貿易分類（SITC）Revision3の部門と種類（1ケタ及び2ケタ）に基づく詳細な表が収められている。それぞれの表では、約100ヶ国の貿易相手国や地域（NAFTAなど）との、直近6年間の輸出額と輸入額が商品別に表示されている。

最新の総計、指数、指標に関しては、*Monthly Statistics of International Trade* を参照。



年間定期購読：  
冊子（年5回刊行）：  
ISSN: 1028-8376  
2012年価格：¥119,600  
オンラインデータベース  
（年間アクセス）：商品コード4種類（SITC Rev.2, Rev. 3, Harmonized System 88, 96）と  
Historical Data

ISSN: 1608-1218  
2012年価格：¥70,900

## Science, Technology & Innovation ..... 科学・技術・イノベーション

### Business Innovation Policies: Selected Country Comparisons

本書は、ビジネス部門におけるイノベーションを支援するために、政府が用いる政策とプログラムの傾向と特徴に関するものである。様々なプログラ

ムの種類にわたって推奨慣行を明らかにするとともに、カナダ他数カ国におけるビジネス・イノベーション政策を比較している。



OECD Code: 922011081P1  
ISBN: 9789264115651  
pages: 156 ¥3,900

**Agricultural Policy Monitoring and Evaluation 2011: OECD Countries and Emerging Economies**



OECD Code: 512011031P1  
 ISBN: 9789264106178  
 pages: 352 ¥8,400

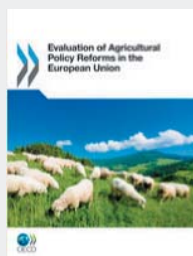
農業政策に関するモニタリング・レポートは、これまで OECD 諸国と非加盟国について別々に出版していたが、今回初めて、OECD 諸国（2010 年に加盟した 4 カ国を含む）と主要非加盟国（ブラジル、中国、ロシア、南アフリカ、ウクライナ）をまとめて 1 冊にして出版された。

本書によると、2009 年に増加した OECD 地域の生産者助成は 2010 年には減少し、農家に対する補助が減少傾

向にあることを示している。新興諸国の助成水準は、OECD 諸国の平均より低いとはいえ、多少増加している。

この報告書は、他では得られない農業助成の最新推計の情報源であり、本書に収録されている全ての国における農業政策動向を個別に章を設けて論じている。助成額を計算するためのデータは、下記のウェブサイトで入手できる。[www.oecd.org/agriculture/PSE](http://www.oecd.org/agriculture/PSE)

**Evaluation of Agricultural Policy Reforms in the European Union**



OECD Code: 512011071P1  
 ISBN: 9789264112087  
 pages: 184 ¥4,500

本書は、現行の EU 共通農業政策 (CAP) の主な特徴と構造と、EU 内外の環境変化における過去 25 年間の動向を概観したものである。

2010 年 3 月に行われた CAP 改革の分散的影響に関する OECD ワークショップで発表された資料とモデルに基づくシナリオを引用し、生産、貿易、土地利用、農場の構造、環境、農村開発について、OECD の農業助成指標、

特に生産者支持推定 (PSE) の水準と構成の変化を用いて、政策変更の影響を分析している。

本書ではさらに、食物連鎖のあらゆるレベルで市場志向、競争力、リスク管理に改善が必要であると提案し、政策方途と目的とのつながりを、より良くターゲットを絞ることで明らかにし、政策の元になる証拠の強化を訴えている。

**Evaluation of Agricultural Policy Reforms in Turkey**



OECD Code: 512011091P1  
 ISBN: 9789264113091  
 pages: 132 ¥3,900

トルコは農作物の重要な生産国および輸出国で、世界第七位の農業生産国とされている。農業部門は産業部門とサービス部門と比較して経済的な重要性が下がってきているものの、農業はトルコ社会の重要部分に未だに位置しており、労働人口のおよそ四分の一を雇用し、農村地域の所得と雇用のほとんどを創出している。

トルコの農業政策は大きく変化してきており、2006 年に新たに合意され

た農業法はトルコの農業政策を欧州連合のそれに合うものにするを目的としている。本書の主な目的は、最近の政策動向を 2001 年の Agricultural Reform Implementation Project (ARIP) 実施以降の政策の変化を見ながら、評価することである。本書では、トルコの農業政策が抱えるいくつかの新しい問題について論じ、重要な政策提言を行っている。

## **Fisheries and Aquaculture Certification**

公共部門側にある持続可能な漁業管理とその効果についての懸念から、NGOや小売り業者、消費者側にも、自分たちが購入している食品が持続可能な範囲で生産されているのかを知りたいという要望が出ている。この要望に応えるべく、多くの民間団体がエコラベルや認証制度を設立して、信頼できる情報を消費者に提供しようとしている。これらのラベルは、消費者に積極的に情報を提供して市場を維持しようとする漁業従事者と加工業者の関心に応え、消費者に対しては他では得られない情報を提供することを意図して

いる。

この報告書では魚介製品全般に対する昨今の情報ニーズ、とりわけ捕獲漁業と養殖に顕著な持続可能性について考察している。本書はまず第一に、漁業と水産業のエコラベルのために、民間の認証制度に触れている。この報告書は、民間のエコラベル制度に焦点を当て、認証制度の経済性を分析し、公的機関、民間のラベル制度、企業、消費者の間の連絡における主要問題を論じている。最後に、政策当局に対する結論とメッセージを収録している。



OECD Code: 532011021P1  
ISBN: 9789264119611  
pages: 100 ¥3,100

## **International Standards for Fruit and Vegetables Asparagus**

本書は、1962年にOECDが始めた果物と野菜のための国際標準化適用計画の活動の枠組みに沿って編集されている。国際標準の共通の解釈を容易にする注釈とイラストで構成されている。この更新版では、改訂された標準の文言とアスパラガスの国際貿易における最新の傾向を明らかにしている。高画

質の写真で品質基準を示している。したがって、本書は検査当局、専門団体、貿易会社などアスパラガスの国際貿易に関心のある人々にとっては、使いやすい不可欠なツールである。本書には電子版を収めたUSBメモリが付いている。



OECD Code: 512011063P1  
ISBN: 9789264113589  
¥5,200

## **Social Issues / Migration / Health** ..... 社会問題・移民・医療

### **OECD Reviews of Health Systems OECD Reviews of Health Systems: Switzerland 2011**

スイスについて医療制度審査は5年前に初めて行われたが、今回再び、OECDとWHOがその専門知識を結集して、スイスの医療制度改革の実施状況について報告している。OECDとWHOはスイスの医療制度の全体的な業績を吟味するだけでなく、医療制度

の効率を高め、スイスの人々が今後必要とする医療に備える具体的な方法を提案している。本書で注目しているのは、医療保険市場、医療従事者の人材育成と管理、医療制度統治の3点である。



OECD Code: 812011161P1  
ISBN: 9789264120907  
pages: 158 ¥5,200



OECD Code: 812011141P1  
ISBN: 9789264116009  
pages: 522 ¥19,500

## A System of Health Accounts 2011 Edition

2011年版の System of Health Accounts (保健勘定体系) は、医療に関わる財とサービスの消費に関連する資金フローを系統立ててまとめたものである。情報への需要が高まり、この System に沿って保健勘定を実施、制度化する国が増えているため、算出されたデータはより比較可能でより詳細で、より政策との関わりが増していると期待される。

本書は2000年に出版された OECD マニュアルの原文と国民保健勘定算出のための指針を元に、資金源から利用までの資金フローを追跡できる医療支出勘定を作成するための世界共通の枠組みを作ろうとしている。マニュアルは OECD、WHO、欧州委員会の4年におわたる共同研究の成果で、世界の医療制度に対応するように、より詳細に分類の境界、定義、概念を設定している。

## Education ..... 教育

### Education at a Glance 2011: OECD Indicators



OECD Code: 962011041P1  
ISBN: 9789264114203  
pages: 498 ¥9,700

OECD 加盟国政府はいずれも、減少する公的予算に対処する一方で、教育をより効果的にし高まる需要に対応する政策を模索している。Education at a Glance: OECD Indicators 2011 年版では、他の国々と比較することで、各国の実績を検証することができる。本書は、各国の教育の成果に関する比較可能な最新の指標を多数提供し、また、教育の現況を国際的に比較・評価する方法についての専門家の総意を表すものである。

指標は、教育に関わる人々、教育支出、教育制度の機能などを示している。また、様々な教育の成果を、例えば主要教科における生徒の成績の比較や教育が収入や成人の雇用機会に及ぼす影響などを比較して示している。2011年版には、新たに下記の項目が収録されている。

- 1995年から行われている学費改革の分析。
- 社会的背景と学業成績の関係を示す指標。
- 公立、私立双方の学校の責任に関する指標。

- 生徒が選ぶ教育分野に関する指標。
- 職業訓練プログラムと学術プログラムを修了した学生の労働市場における成果に関する指標。
- 成人に対する教育と訓練の展望に関する指標。
- 学生の読書に関する指標。

本書に掲載の図表を作成するために用いられたエクセル・スプレッドシートは、本書に掲載の StatLink からダウンロードすることができる。

関連ウェブサイト：[www.oecd.org/edu/eag2011](http://www.oecd.org/edu/eag2011)

関連文献：

Education at a Glance 2011: Highlights (2011)

Education Today 2010: The OECD Perspective (2010)

PISA 2009 Results: What Students Know and Can Do: Student Performance in Reading, Mathematics and Science (Volume 1) (2010)

**Education at a Glance 2011: Highlights**

本書は OECD の図表でみる教育、Education at a Glance のハイライトをまとめたものである。本書は下記のトピックを含む今日の教育に関する使いやすいデータを提供している。

- 教育水準と学生の数：成人はどの程度勉強し、若者は教育をどのように利用しているのか。
- 教育の経済的、社会的便益：教育はどの程度人々の職業の見通しとその所得にどのような影響を与えるのか。
- 教育支出：公的支出のうちどの程度が教育につき込まれており、民間支出の役割は何か。
- 学校環境：教師は何時間働き、学級の生徒数はどのくらい違うのか。

の生徒数はどのくらい違うのか。  
 • PISA：世界 70 カ国と地域の 15 歳の生徒の知識と技能を調査した、OECD の国際学生評価プログラム (PISA) の 2009 年の結果を紹介している。  
 教育指標は見開き 2 ページになっている。左側のページにはその指標の重要性の解説と主な結論、鍵となる傾向の調査とさらに詳しい OECD 教育データベースとその他の関連出版物の紹介が載っている。右側のページにはわかりやすい図表が掲載されている。それぞれの図表には StatLink がついており、読者はその対応データを Excel 形式でダウンロードすることができる。



OECD Code: 962011051P1  
 ISBN: 9789264114210  
 pages: 100 ¥3,600

**Higher Education Management and Policy**

Volume 23 Issue 2

OECD Code: 892011021P1 pages: 100

高等教育機関管理プログラム (IMHE) の機関誌。IMHE は、高等教育拡大のピーク時に OECD 内に設立され、1969 年以降、高等教育の発展、縮小、再評価の時期を通じて、様々な動向を観察している。学生の大衆化と不均質化により、質の保証、人材、資金調達、国際化の問題がクローズアップされてきている状況で、IMHE は、情報、経験、専門知識の共有を通して、教育機関、官庁、政府によるこれらの新たな課題

への取り組みを支援している。IMHE には、高等教育管理の問題に取り組んでいる研究機関、政府機関、非営利組織が参加している。本誌は、高等教育機関の管理者と経営者、教育機関管理分野の研究者向けのもので、研究プロジェクトに関する記事とレポートを通じて教育機関管理の分野をカバーしているほか、IMHE が主催する活動やイベントに関する情報も提供している。



年間定期購読：年 3 回刊行  
 冊子：ISSN: 1682-3451  
 2012 年価格：¥17,900

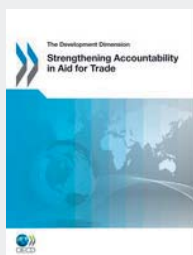
**Development Co-operation Report 2011: 50th Anniversary Edition**

本書は、国際援助の動向を統計を用いて分析した年報である。毎年掲載する統計と分析の他に、2011 年版は

OECD 設立 50 周年記念号として、この分野の権威の寄稿を収録している。



OECD Code: 432011011P1  
 ISBN: 9789264094376  
 pages: 256 ¥12,700



OECD Code: 432011221P1  
 ISBN: 9789264123205  
 pages: 116 ¥3,900

## The Development Dimension Strengthening Accountability in Aid for Trade

援助予算に対する圧力と監視の目が厳しい時代には、説明責任を改善することが求められる。これは特に貿易のための援助という、開発協力における優先順位が高まっている項目の場合に当てはまる。本書は、貿易と開発それぞれの担当者が貿易のための援助の成

果について知るべきこと、貿易の成果と影響においてプログラムとプロジェクトの過去の評価から明らかになること、そして貿易と開発の担当者が貿易のための援助介入の成果を改善する方法を検証している。



OECD Code: 432011231P1  
 ISBN: 9789264124530  
 pages: 81 ¥3,100

## Conflict and Fragility Investing in Security: A Global Assessment of Armed Violence Reduction Initiatives

控えめに見積もっても、老若男女を問わず少なくとも74万人が毎年武器を用いた暴力で死亡している。そのほとんどが低・中所得層である。武器を用いた暴力は高い割合で犠牲者を出し続けているが、こうした死亡の大半は、戦争以外の状況下で起こっている。こうした死亡とそれに関連する被害を予防、削減するためのアプローチが、国際社会で重要性を増している。武器を用いた暴力のコストと影響について世界全体で関心が高まっているにもかかわらず、そのリスクと影響を取り除く方法について、証拠が比較的少ない。事実上、武器を用いた暴力の削減と予防のための介入についての情報は無く、その影響については全く無い。

し、さらなる評価を行い、より効果的かつ効率的な政策とプログラムに寄与するものである。

武器を用いた暴力の削減と予防のための活動を世界全体で大規模に明らかにすることで、分析の基礎ができる。本書ではブラジル、ブルンジ、コロンビア、リベリア、南アフリカ、東チモールの6カ国におけるプログラミングの傾向に主に着目している。これらの国々は、都市部の犯罪的暴力が多いところから紛争後の治安の悪い状態が継続しているところまで、それぞれ全く異なる状況にあり、開発担当者が現在その問題に取り組んでいる。

本書は、その情報の欠如を埋めることを目的としている。本書は、何が有効かをより良く理解する方法を模索

本書は2009年に出版された *Armed Violence Reduction: Enabling Development* の評価をもとに、新たなデータと分析を加えたものである。



OECD Code: 432011261P1  
 ISBN: 9789264128477  
 pages: 64 ¥3,100

## Conflict and Fragility International Engagement in Fragile States: Can't We Do Better?

脆弱国家及び状況における望ましい国際的関与のための原則に関する監視調査は、脆弱で紛争の影響を被っている国々で開発の影響を計るための数少ない証拠の一つである。13カ国との協議に基づき複合方法アプローチを用いて、この調査では各国と国際社会の利

害関係者間で議論が行われ、主要なゴールと優先順位を決めた。この報告書は13カ国から寄せられた主な成果と提言をまとめたもので、有効だったものそうでなかったものから証拠を示している。

## OECD Studies on Water Water Governance in OECD Countries: A Multi-level Approach

この報告書は水に関する政策実施における様々なレベルのガバナンスの問題を取り上げ、省庁間、政府レベル間、地域の関係者間の水政策を調整するための最良慣行を明らかにしている。方法論的枠組みに基づいて、政策策定、資金、情報、説明責任、目的と能力開発という観点から、主な「協調ギャップ」を評価し、そのギャップを埋める

ための既存のガバナンスのメカニズムの基盤を提供している。水管理に関する豊富な調査を元に、この報告書では OECD 加盟 17 カ国の政府・地方レベルの水政策策定における役割と責任について、包括的、制度的な全体像を提供している。本書の結論として、統一された水政策のためのガバナンスガイドライン案を収録している。



OECD Code: 422011141P1  
ISBN: 9789264119277  
pages: 244 ¥9,700

## OECD Studies on Water Meeting the Challenge of Financing Water and Sanitation: Tools and Approaches

水は、経済成長、人間の健康、環境にとって不可欠なものである。しかし、世界各国はその水資源を効果的に管理するにあたって大きな課題を抱えている。問題は多角的で複雑である。数十億もの人々が未だに安全な水を確保できず、適切な衛生施設も利用できない。水を巡る競争が様々な用途と利用者の間で激しくなっている。OECD 諸

国でも非加盟国でも、水インフラの維持、改善のために大規模な投資が必要である。本書は OECD 水シリーズの一環で、水資源管理の経済的、資金的側面、および統治の側面について、政策分析と指針を提供している。こうした面は、通常水問題の中心にあるもので、政策問題を解決する鍵を握っているといえる。



OECD Code: 972011141P1  
ISBN: 9789264120518  
pages: 142 ¥3,200

## OECD Environmental Performance Reviews OECD Environmental Performance Reviews: Israel 2011

OECD Environmental Performance Review Programme は、OECD 諸国の国内および国際的な環境政策の公約を達成できているか、その進捗状況について独立した評価と、併せて政策提言を行うものである。ピア・ラーニング（協働による学習）を推進し、国家間および市民への説明責任を拡大し、政府の環境実績を個別および集合的に向上させることを目的としている。審査には経済、

環境に関する多様なデータが用いられている。

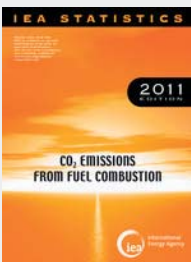
本書はイスラエルの環境状況と政策の 2011 年審査報告書で、持続可能な発展、天然資源管理の改善、環境と経済政策の統合、国際協力の強化の進み具合を評価したものである。本書はイスラエルに関する初の環境政策審査報告書である。



OECD Code: 972011111P1  
ISBN: 9789264117556  
pages: 216 ¥6,500



OECD Code: 612011261P1  
ISBN: 9789264124592  
pages: 76 ¥6,500



OECD Code: 612011121P1  
ISBN: 9789264102835  
pages: 538 ¥21,400



OECD Code: 612011031P1  
ISBN: 9789264094741  
pages: 160 ¥9,700

## IEA Scoreboard 2011: Implementing Energy Efficiency Policy: Progress and challenges in IEA member countries

国際エネルギー機関は2009年に35周年を迎えたが、その際に過去35年間の35項目の主要エネルギー動向に焦点を当てた初のScoreboardと、*Implementing Energy Efficiency Policies: Are IEA Member Countries on Track?*を同時に出版した。いずれも結論は、IEA加盟諸国はエネルギー効率向上において進歩しているものの、さらなる努力が必

要であるとしていた。

2011年版のScoreboardでは、IEAはエネルギー効率に特に注目している。本書ではエネルギー効率化政策の実施状況の分析と、最近の指標の動向をまとめている。そして、IEA諸国のエネルギー効率化政策の実施状況と課題の全体像を明らかにしている。

## CO2 Emissions from Fuel Combustion 2011

政府のエネルギーに関わる環境問題への取組みが根本的に変わってきたことを受けて、IEAでは燃料燃焼からのCO2排出に関する本書を上梓した。この年報は1997年に初めて出版されて以来、気候変動枠組条約締約国会議など多くの国際舞台で分析家や政策当局にとって不可欠なツールとなってきた。

第17回気候変動枠組条約締約国会議(COP17)が、第6回京都議定書締約国

会議(CMP6)と併せて、2011年12月に南アフリカのダーバンで開催される。

本書に収録されているデータは、1971年から2009年までの140以上の国と地域の二酸化炭素排出量の動向を産業部門別、燃料別に理解しやすいようにデザインされている。排出量はIEAエネルギーデータベースと1996年のIPCC Guidelines for National Greenhouse から得られた排出量を収録している。

## Energy Policies of IEA Countries Energy Policies of IEA Countries: Greece 2011

ギリシアのエネルギー制度はこの国の経済回復に重要な貢献をしようものである。エネルギー部門における競争を強化し国の役割を削減することで、ギリシア経済に効率性と活力が与えられる。また、これは自立的な雇用と繁栄をもたらす。

電力、ガス市場の改革は、経済的、政治的な緊急課題である。特に、規制当局には独占企業の市場における力を減らすために必要な権限と独立性が与えられなければならない。ギリシアはそのための法律を2011年8月に採択した。想定される改革は基本的に健全で、経済成長を助けるものである。政府が今注力すべきは、この法を遅滞なく施行することである。

ギリシアは風力と太陽光エネルギーに大きな可能性を持っており、その可能性の実現を決意している。再生可能

エネルギー部門は、特にR&D活動と結びついている場合に新たな産業の発展の機会をもたらす。再生可能エネルギープロジェクトを促進するために、政府は近年、固定価格買取制度を増やし、ライセンス取得課程を簡略化し、地元の受け入れを促すより強いインセンティブを導入することで、投資条件を大幅に改善した。

ギリシアの石油とガスの供給源はすでに多様化されている。ギリシアが石炭主導の発電から脱炭素化の方向に移行しているので、ガスの利用は今後増えるものと見込まれる。IEA加盟国の経験によると、エネルギー効率が増すとコスト効率の良い方法でエネルギーの安全保障が向上する。また、これは気候変動を抑え、経済的便益をもたらさうる。



**Energy Policies of IEA Countries****Energy Policies of IEA Countries: Hungary 2011**

ハンガリーのエネルギー市場とエネルギー安全保障政策にとって、地域協力は不可欠な要素である。ハンガリーは7カ国と国境を接しており、電力と天然ガスのための緊密に統合された地域市場の発展を触媒することによって、地域のエネルギー安全保障を改善するのにとても良い場所に位置している。

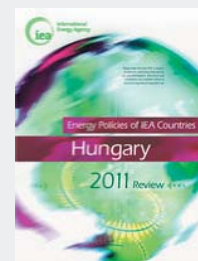
ハンガリーは天然ガスの輸入に大きく依存しているが、その供給リスクを管理するべく、いくつかのステップを取り入れている。それによって貯蔵量が増え、越境の仕方が多様になり、新たな供給ルートを構築できた。また、ハンガリーは新たなインターコネクタ（天然ガスのパイプライン）と市場連結によって、地域の電力市場強化に熱心に取り組んでいる。

ハンガリー国内の電力需要は増大すると見込まれるが、発電設備は急速に老朽化している。発電能力（特に低炭素電力の発電）の増加と老朽化した

発電所の交換のためのグリッドと発電設備の改善には投資が必要である。エネルギー・インフラへの投資には、予測可能で魅力的な枠組みが不可欠である。

また、政府は新たな原子力発電所建設を計画している。原子力発電能力がどの程度拡大されるのかを素早く明らかにすべきである。それが、その他の現行および将来的なベースロード（基底負荷）技術の実現可能性に幅広い影響を及ぼすからである。

ハンガリーの一人当たりのエネルギー消費量はOECD平均を大幅に下回っているが、全産業部門にわたって、エネルギー効率を改善する余地が残されている。既存の大規模ビルのエネルギー消費を削減する方策を立てることが、政府のエネルギー政策の最優先事項である。ハンガリーはエネルギー利用全般に対する助成を、実際にニーズのある部分に対する直接支援に徐々に切り替えて行くべきである。



OECD Code: 612011061P1

ISBN: 9789264098220

pages: 146 ¥9,700

**Oil, Gas, Coal and Electricity - Quarterly Statistics**

Volume 2011 Issue 4: Second Quarter 2011

OECD Code: 602011043P1

pages: 530

本誌には、OECD加盟国の石油、石炭、天然ガス、電力に関する最新の詳細な四半期統計が収録されている。石油統計は、原油、液化天然ガス、その他9種類の石油製品について、生産、貿易、精製の受入と精製量、備蓄の変動、消費量をカバーしている。電気、天然ガ

ス、無煙炭 (hard coal)・褐炭 (brown coal) 統計では、供給と貿易が示されている。輸出入データは、輸出国別、輸入国別に示されている。さらに、石油と無煙炭の生産については全世界ベースでも示されている。



年間定期購読：年4回刊行

ISSN: 1025-9988

2012年価格：¥55,800

**Energy Prices and Taxes**

Volume 2011 Issue 3

OECD Code: 622011031P1

pages: 550

すべての市場レベルのエネルギー価格、つまり輸入価格、卸売価格、消費者価格に関する主要な国際統計が収録されている。統計は主な石油製品、ガス、石炭、電力をカバーし、輸入製品

については輸入国と輸出国の平均価格も示されている。毎号、情報源と調査方法に関する詳細な説明と各国の価格構造についての解説が掲載されている。

年間定期購読：年4回刊行

冊子：ISSN: 0256-2332

2012年価格：¥55,800

オンラインデータベース（年間アクセス）：ISSN: 1683-626X

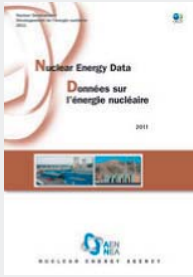
2012年価格：¥246,400

## Nuclear Energy Data 2011

本書は OECD 原子力機関の年次統計報告書である Nuclear Energy Data の新版で、OECD 加盟国の 2035 年までの原子力発電所の新設計画、核燃料サイクル開発、現在および予定される原子力発電力に関する主要な情報を提供している。2010 年に OECD に加盟したチリ、エストニア、イスラエル、スロヴァキアのデータを初めて収録した。この 2011 年版によると、原子力と全エネルギーによる発電は 2% 増

加し、原子力発電力は 0.5% 増加した。また、OECD ヨーロッパでは変換 (conversion) と濃縮力が過剰であり、北米・太平洋地域では発電力が需要を満たすのに不十分であることを示している。本書では多数の表、グラフ、報告を収録して、さらに詳細に解説している。

本書では Statlink を採用しており、読者は本書に収録されている図表をエクセル形式でダウンロードすることができる。



OECD Code: 662011033P1  
ISBN: 9789264121874  
pages: 136 ¥5,200

## 日本語翻訳出版

### 図表でみる国民経済計算 2010年版

国の経済の状況を国際的に比較・評価するデータ集。国内総生産（GDP）、所得、支出、生産、一般政府、資本（金融資産と非金融資産）のテーマ別に構

成された24の指標を収録。各指標の概念的基礎、定義、比較可能性を国際比較可能な図表を用いて解説する。

(National Accounts at a Glance 2010, 2010)



明石書店 2,800円  
2011年10月

### よくわかる持続可能な開発 経済、社会、環境をリンクする

地球と私たちの未来を守るためにはどうしたらよいのか。気候変動、生産と消費、環境保全、貧困削減、開発途上国協力などの課題について、OECD

の専門知識を用いてわかりやすく解説し、経済・社会・環境の3つの分野で調和のとれた未来像を展望する。

(OECD Insights Sustainable Development: Linking economy, society, environment 2008)



明石書店 2,400円  
2011年10月

### 世界の教育改革4 OECD教育政策分析

#### 「非大学型」高等教育、教育とICT、学校教育と生涯学習、租税政策と生涯学習

すべての人々に質の高い生涯学習の機会を提供するにはどうすればよいのか？ OECD諸国における実証資料やケーススタディをもとに、高等教育の

新たな形態、有効なICT活用、学校教育の役割、租税政策による学習支援などについての現状と課題を明らかにする。

(Education Policy Analysis 2004 Edition, 2004)



明石書店 3,800円  
2011年11月

### OECD医療政策白書

#### 費用対効果を考慮した質の高い医療をめざして

保健医療支出は、増加の一途をたどっており、ほとんどのOECD加盟国で経済成長率を上回っている。こうした保健医療支出の大部分は公的資金で賄われている。近年の景気後退を背景に、各国は保健医療支出の効率化の検討を進めている。本書は、医療の効率化に向けた最近の取り組みを調査したもの

である。こうした取り組みは、費用制約のもとで最大の治療効果を実現するために有望と考えられる仕組みであり、例えば、ペイ・フォー・パフォーマンス（P4P）、医療連携、医療技術評価や臨床ガイドライン、医薬品の償還やリスクシェアリング、情報通信技術（ICT）などがある。

(OECD Health Policy Studies Value for Money in Health Spending, 2010)



明石書店 3,800円  
2011年11月



明石書店 ￥4,800  
2011年12月

## 日本語翻訳出版

### OECD 世界開発白書 四速世界における富のシフト

本報告書は OECD 開発センターから新刊書として発刊される年報『Perspectives on Global Development』の第1巻である。

本報告書は、中国、インドに代表される開発途上大国の経済的台頭が貧困国に及ぼす影響に特に焦点を当て、過去20年間の世界経済における原動力の変遷を検証している。また本報告書では、世界経済の資産と諸フローにおける新たなパターンを詳述し、「南南」関係の強まり、すなわち貿易、援助、海外直接投資を通じた開発途上国間の相互作用の拡大を浮き彫りにしてい

る。

では、こうした変化は開発及び開発政策にどのような意味を持っているのであろうか。本書では国家及び国際、両レベルでの政策対応の可能性を検討している。国家レベルでは、可能性の広がる南南協力の活用に向けて、またマクロ経済の新たな牽引役から十分に恩恵を享受できるように、開発途上国は自国の開発戦略の位置付けを再考する必要がある。国際レベルでは、グローバル・ガバナンス・アーキテクチャーを現在の世界経済をより適正に反映したものに調整する必要がある。

(Perspectives on Global Development 2010: Shifting Wealth, 2010)

OECD 東京センター

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-1 日本プレスセンタービル3階

電話番号 03-5532-0021

Fax 03-5532-0035

E-mail [tokyo.contact@oecd.org](mailto:tokyo.contact@oecd.org)

Website <http://www.oecd-tokyo.org>